

総探通信

令和6年9月発行（地域版）

平田地域の皆様へ

平田高校の「総合的な探究の時間（総探）」では、地域の皆さまのご支援をいただき、様々な学習活動を行っています。生徒が様々な方との交流を通して、自分はどう生きるかを考える手がかりを得たり、応援していただいていることを感じて自己肯定感を高めていったりと、地域の中での活動は平田高校生にとって欠かせないものとなっています。

まだまだ発展途上の高校生です。未熟な点も多いですが、温かく見守っていただいていますこと、生徒教職員一同、心より感謝しています。今後ともよろしくお願ひします。

1年生～地域について学び、視野を広げます～

■おちらとーく（トークフォークダンス）



「おちらとーく」とは、平田高校1年生と地域の大人が向かい合って座り、その場で提示されるお題について一対一で対話していく活動です。フォークダンスのように次々とパートナーを替えて交流するため、トークフォークダンスとも呼ばれています。5月20日に20代から80代の78名の地域の方にご参加いただいて開催しました。

終了後に実施した生徒へのアンケートでは、「平田や自然の良さを再認識する事が出来た」「自分の考えにも共感してもらい、お互いに楽しく会話ができた」などの肯定的な感想が多く、高校生にとって心温まる交流の時間となったことがうかがえました。参加していただいた皆さま、ありがとうございました。

■平田地区ウイングバスツアー

5月16日に平田行政センターの方を招いて、平田地域の課題や取組について学ぶ事前学習を行いました。その後、7月4日にクラスごとに分かれて鱈淵地区、北浜地区、佐香地区、伊野地区にでかけ、実際に各地区の方から話を聞きながら、地域の現状や課題、取組について学びました。生徒の振り返りによると、人口減少といった地域の課題だけでなく、地域の持つ魅力についてもあらためて知ることができた機会だったようです。お世話になった皆さま、本当にありがとうございました。



2年生～地域に出かけて探究活動～

2年生は教育保育・食品栄養・医療福祉・地域の4分野に分かれて、自ら設定したテーマを元に、地域の様々な分野の方々の協力を仰ぎながら班別の探究活動を進めています。

■テーマ発表会

5月28日に、県立大学の先生を招き、テーマ発表会を開きました。「子どもの運動不足」「平田の郷土料理」「平田地域のお店の知名度を上げる」等々、地域に関わるテーマが発表され、大学の先生から様々なアドバイスをいただきました。

■地域に出かけて探究活動

発表会を経て、2月の「ひらこうフォーラム」での発表に向けて、生徒たちは地域の様々な場所に出かけています。地域の皆さまに助けをいただきながら、生徒たちは活動しています。



3年生～探究活動と進路実現～

3年生は、それまでの探究学習で学んだことをふまえ、進路実現にむけて様々な準備を行っています。

■県立大学生を前にしたプレゼンテーション

6月14日に県立大学生を招き、探究学習で学んだことふまえ、自身の進路実現について語る「総合的な探究の時間×進路探究」プレゼンテーションを行いました。県立大学生を面接官に見立て、発表だけではなく、質疑応答もあり、大学生からのアドバイスもあり、進路実現をめざす3年生にとっては学びの多い時間となりました。

■向陽中学校・平田中学校訪問

7月2日に向陽中学校、7月12日に平田中学校を訪問し、総探の時間の取り組みを発表しました。司会進行も自分たちで行い、どうすれば自分たちの意見や主張が中学生に伝わるか、試行錯誤しながらの発表でした。中学生からは発表に関する質問だけでなく、高校生活に関する質問もあり、中学生にとっては高校について知る貴重な時間ともなったようです。



■金融リテラシーセミナー



7月16日に平田商工会議所のご協力の下、金融リテラシーセミナーを行いました。成年年齢が18歳に引き下げられたため、18歳から金融に関する契約を自ら行えるようになりました。そうした現状を踏まえ、金融トラブルにあわないための対処方法を知るとともに、自分の将来の暮らしについても考える機会となりました。



@HIRATA_HS_OFFICIAL

平田高校では総合的な探究に限らず、さまざまな活動をInstagramでも発信しています！左のQRコードからInstagramにアクセスし、平田高校をフォローしてみませんか！？